

勇猛果敢

中教研 家庭科研究授業を実施



9月27日(金)の午後に、本校で中教研家庭科の研究授業発表が行われ、3学年の花田夏希先生が、2年4組で授業を行いました。「災害に備えて、どのような観点で家庭に備蓄する食品を選べばよいだろうか」の学習課題にそって、調理したアルファ化米を試食しての感想発表、家庭で備蓄する食材を選ぶ際に大切なことは何かをグループで観点ごとに考え発表する等、自分の生活に関連する内容の授業でした。4組の生徒は、1つ1つの活動に真剣に取り組み、発表もわかりやすく行い、和やかな雰囲気の中で授業が進んでいきました。参観された先生方からは、「話し合いのレベルがとても高かった。」「感想の視点が良かった。」「日常生活につなげて考えることができる。」等の感想をいただきました。授業を行った花田先生は、「テーマに迫る意見が多く発表され、大変授業がやりやすかった。」と話していました。たくさんの先生方が参観していた中での授業でしたが、いつも通りに授業に臨めたのは、普段から授業の取り組みが落ち着いていることの証だと思います。今回、貴重な経験をした4組のみなさんは、この経験を生かしてよりよい学級を目指し、他の学級のみなさんは、仲間が素晴らしい授業を行ったことを誇りに思い、自分たちも負けないという思いをもって生活してほしいと思います。